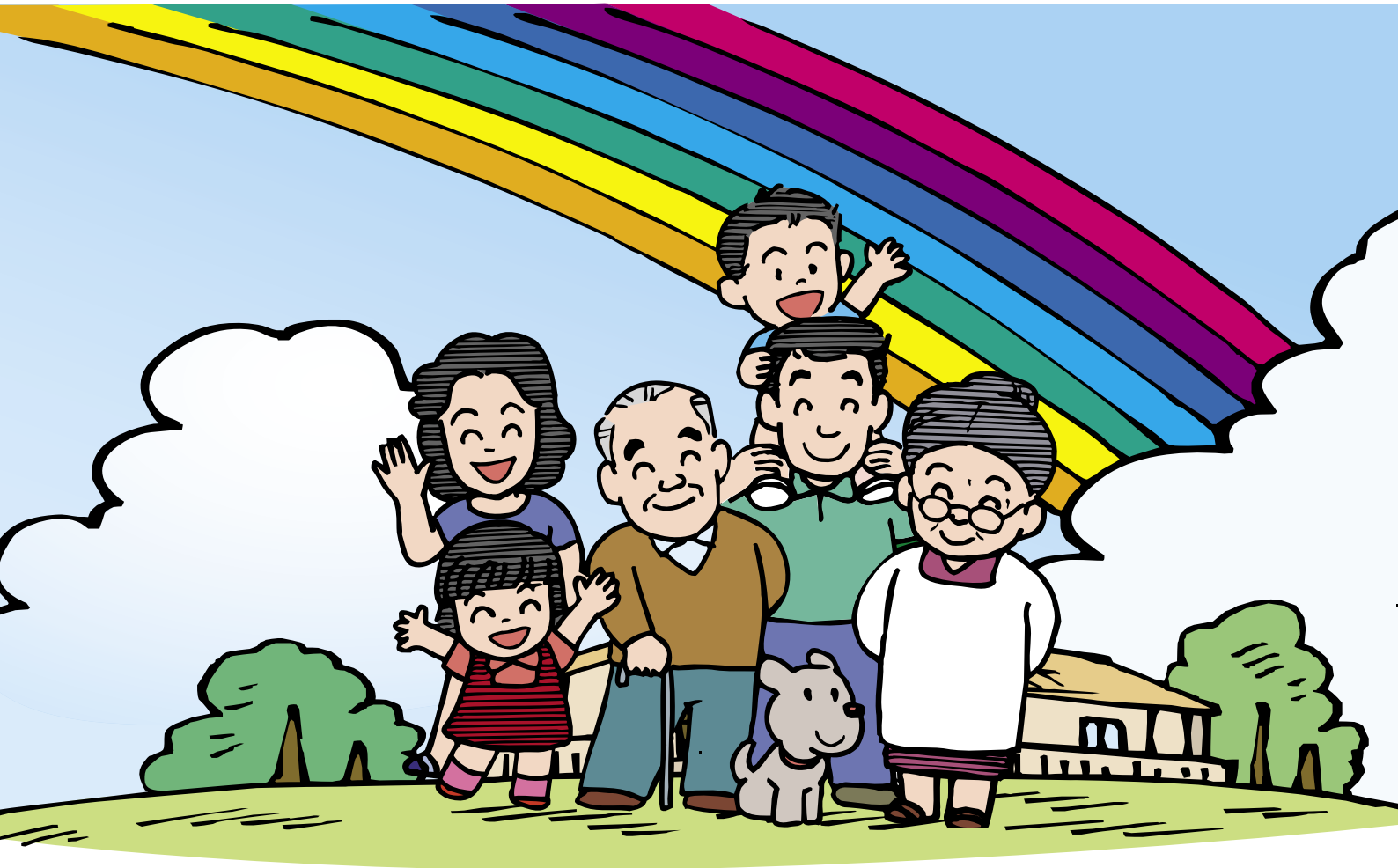


～共にめざす 活力に満ちた うるおいとやすらぎのまち～

つくばみらい市 男女共同参画推進条例

(平成 22 年 8 月 1 日施行)



男女共同参画とは？

男女がお互いに人権を尊重し、ともに責任を分かち合い、性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮しながら、社会のさまざまな活動と一緒に取り組むことをいいます。

つくばみらい市では平成 20 年に男女共同参画計画を定め、男女共同参画社会の実現に向けたさまざまな取り組みを進めています。

しかし、今もなお「男だから 女だから」という理由で、役割を決めてしまう考え方や、それをもとにした社会の制度や慣行が根強く残っています。

男女が平等な立場に立って、個性と能力を活かし、生き生きとした生活を送れるように、市全体で男女共同参画をより一層進めていく必要があります。

そこで市は、市民や事業者のみなさんとともに、男女共同参画社会の実現に向けて取り組む姿を示す「男女共同参画推進条例」を制定しました。



つくばみらい市

1. 男女の人権の尊重

男女共に人権が尊重され、性別による差別的取り扱いを受けず、個性や能力を発揮する機会を確保していきましょう。

2. 社会における制度または慣行への配慮

性別による固定的な役割分担意識や社会の制度、慣行にとらわれず、自分らしい生き方ができるように配慮しましょう。

3. 政策等の立案および決定への共同参画

男女共に、市の政策や事業所・地域団体の活動方針を決定する場に、対等な立場で参画できるようにしていきましょう。

男女共同参画を推進するため

6つの基本となる考え方を基本理念として定めています。

基本理念について理解を深め
男女共同参画社会の実現に向けて
市全体で取り組んでいきましょう。



4. 家庭生活と他の活動との両立

男女共に、子育てや介護など家庭での役割を家族の一員として協力し合うとともに、仕事や地域活動などとの両立ができるようにしていきましょう。

5. 互いの性の理解と尊重

男女が、お互いの身体的特徴を理解し、思いやりを持ち、生涯にわたり健康な生活ができるように配慮しましょう。

6. 国際的協調の下での推進

男女共同参画の推進が、国・県の動向だけでなく、国際化の進展を見ながら取り組まれるようにしましょう。

男女共同参画社会が実現すると・・・

男性も女性も、意欲に応じて
さまざまな活動を自らの希望に沿った形で展開できる。
それは一人ひとりの豊かな人生に
つながります。

学校では

性別にかかわらず「自分らしさ」を大切に、一人ひとりの個性や能力を伸ばしています。



職場では

男女ともに、仕事と家庭や地域生活を両立できる環境で、個性と能力を発揮し、生き生きと働いています。



家庭では

家族全員が、家事・子育て・介護などを協力して行い、家庭での責任と喜びを分かち合っています。



地域では

地域活動やボランティア活動に男性も女性も主体的にかかわって、住みよい地域づくりに男女両方の意見が活かされています。



条例のしくみ

基本理念

市民のみなさんの責務

- 社会のあらゆる分野において、積極的に男女共同参画を推進しましょう。
- 市が行う男女共同参画の推進に関する取り組みに協力しましょう。

事業者のみなさんの責務

- 男女が共に職業生活、家庭生活および地域生活等における活動を両立できるよう就労環境の整備に努めましょう。
- 市、市民および他の事業者が行う男女共同参画の推進の取り組みに積極的に協力しましょう。

協働

市の責務

- 男女共同参画を推進するための施策を総合的に策定し、率先して実施します。
- 男女共同参画を推進するうえで必要な体制を整備します。
- 男女共同参画の推進について、市民、事業者等との連携に努めます。

性別による権利侵害の禁止

- 性別を理由とする差別的取扱いや人権の侵害を行ってはけません。
- ドメスティック・バイオレンス（配偶者等に関する身体的、精神的等暴力）を行ってはけません。
- セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）を行ってはけません。

公衆に向けて情報を発信する場合の配慮

- 性別による固定的な役割分担意識や差別等、男女共同参画の基本理念に反するような表現を自ら行わないよう配慮しなければなりません。

基本的施策

- 基本計画
- 調査研究等
- 市民等に対する支援
- 苦情等の申し出および申し出の処理体制の整備
- 付属機関等における積極的改善措置
- 施策の策定等に当たったの配慮
- 教育の場における男女共同参画の推進
- 家庭生活における活動とそれ以外の活動との両立の支援
- 推進体制の整備
- 年次報告等
- 市民等の理解を深めるための措置
- 健康の保持および増進

男女共同参画社会の実現